

# クイックマニュアル

△ 本製品をお使いになる前に必ず取扱説明書の「使用上の注意(安全に関する注意)」をお読みいただき、正しくご使用していただくようお願いいたします。

## 電気備品定期点検試験器

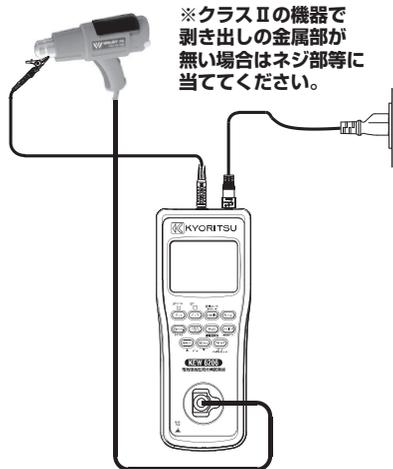
# KEW 6206

## 共立電気計器株式会社

### ボタンの説明

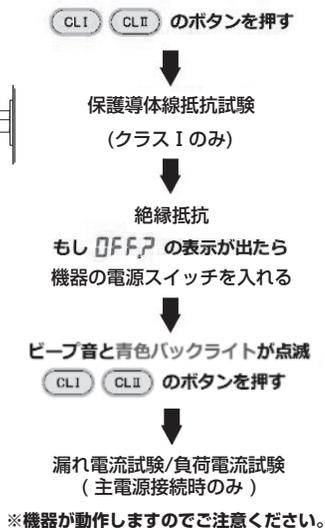
CL I	クラス I 機器試験の開始		
CL II	クラス II 機器試験の開始		
EXTENSION	延長コードの試験 (短押し)、2P/3P 切換え (長押し)		
NULL	ゼロ点補正 (NULL) 機能実行		
(11sec)	試験の中断と結果のリセット (短押し)、電源オン/オフ (長押し)		
250V/500V	絶縁抵抗試験用出力電圧の切換え	MEMORY	試験結果の保存
RCD	漏電遮断器 (RCD) 試験	RECALL	試験結果の読み出し
(LIGHT)	バックライト点灯/消灯 (短押し)、時刻設定モード (長押し)	PRINT	試験結果の印刷

### CL I CL II クラス I とクラス II 機器の試験



接続図

※クラス II の機器で剥き出しの金属部が無い場合はネジ部等に当ててください。



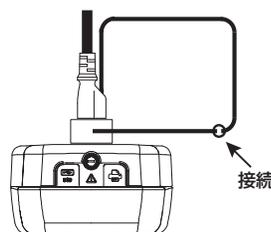
各試験の項目が FAIL の場合は、試験を中断します。FAIL の試験項目を飛ばして次の試験を行う場合は再度 CL I CL II ボタンを押してください。  
最初から試験を行う場合は (11sec.) ボタンを短押しして一度リセットしてください。

試験内容	判定条件
R <sub>PE</sub> 保護導体抵抗試験	1Ω以下 ※クラス I のみ
R <sub>INS</sub> 絶縁抵抗試験	クラス I : 1MΩ以上、クラス II : 3MΩ以上
I <sub>LEAK</sub> 漏れ電流試験	1mA以下
I <sub>LINE</sub> 負荷電流試験	—

### 画面に表示するマークの説明

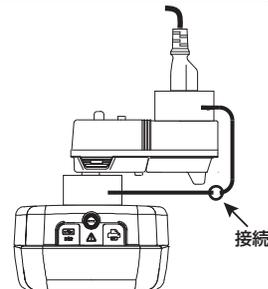
NULL	ゼロ点補正設定状態	Polarity	断線チェックの結果
250V 500V	絶縁抵抗試験の定格電圧	OFF P	試験機器の電源スイッチ OFF 警告
RUN	漏れ電流試験		漏電遮断器試験時の誤接続
MEAS.	測定中であることを示す	Good	L-N間抵抗値10Ω未満
R <sub>PE</sub>	保護導体抵抗	OPEN	L-N間抵抗値10Ω以上
R <sub>INS</sub>	絶縁抵抗	< 0.10 MΩ	L-N間の短絡警告
R <sup>L-N</sup>	L-N間の絶縁抵抗	PASS	試験結果: 合格
I <sub>LEAK</sub>	漏れ電流	FAIL	試験結果: 不合格
I <sub>LINE</sub>	負荷電流	MEM	データ保存中に点滅
V <sub>L-N</sub>	主電源電圧	No. 888	保存データのデータ番号
X	試験不合格項目		電池電圧の状態
> 30V	活線警告		

### 2Pプラグ (接地線付き) 機器の接続方法



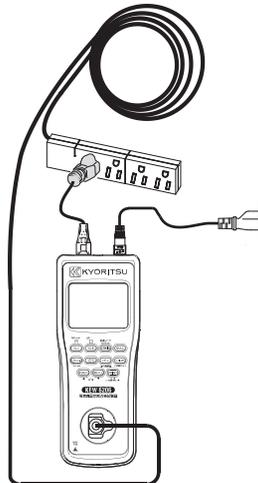
逆接地アダプタを使用して機器を接続してください。  
※ワニグチクリップでアース線の金属部を挟んでください。

### 2Pのプラグ型漏電遮断器の接続方法



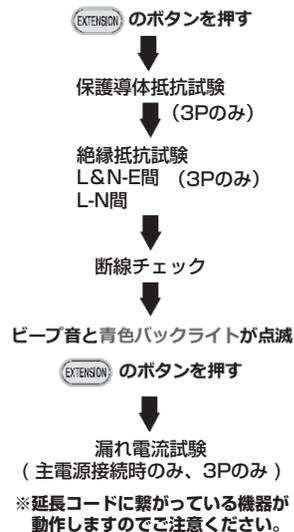
逆接地アダプタを使用して機器を接続してください。3P-2P変換アダプタを介して延長コード用測定リードを機器に接続してください。  
※ワニグチクリップでアース線の金属部を挟んでください。

### EXTENSION 延長コードの試験



接続図

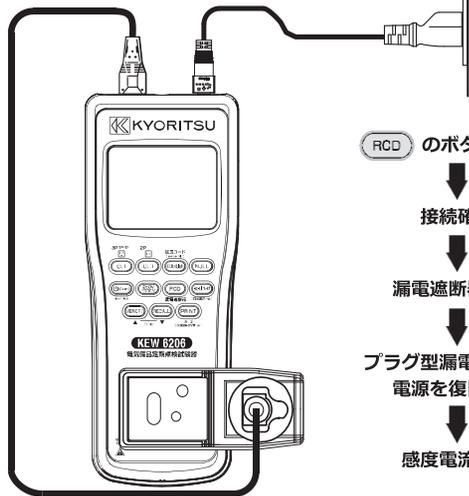
必要ならば2P/3PをEXTENSION ボタン長押しで切り替える



各試験の項目が FAIL の場合は、試験を中断します。FAIL の試験項目を飛ばして次の試験を行う場合は再度 EXTENSION ボタンを押してください。  
最初から試験を行う場合は (11sec.) ボタンを短押しして一度リセットしてください。

試験内容	判定条件
R <sub>PE</sub> 保護導体抵抗試験	1Ω以下 ※3Pのみ
R <sub>INS</sub> 絶縁抵抗試験	5MΩ以上
Polarity 断線チェック	10Ω未満
I <sub>LEAK</sub> 漏れ電流試験	1mA以下

## RCD プラグ型漏電遮断器(15mA)の試験



接続図

- RCD のボタンを押す
- ↓
- 接続確認
- ↓
- 漏電遮断器試験
- ↓
- プラグ型漏電遮断器の電源を復旧する
- ↓
- 感度電流試験

アース付きの主電源が必要です。スタンバイ状態で  マークが表示されている時は、試験は実施されませんので、接続を確認してください。

試験内容	判定条件
動作時間試験	100ms以下
感度電流試験	15mA以下で動作、7.5mA以下で不動作

## メモリ機能

測定結果を保存する機能です。

**MEMORY** ボタンを押すことで、測定結果を保存できます。(最大 999 件)



測定結果 (PASS 又は FAIL) が表示されている状態で **MEMORY** を押してください。



画面左下にデータ No. と共に **MEM** が点滅して、測定結果が保存されます

**RECALL** ボタンを押すことで、保存した測定結果を呼び出すことができます。

データを読み出した後は、**MEMORY** **RECALL** のボタンでデータ No. を上下に移動出来ます。

選択したデータ No. を消したい場合は、**MEMORY** **RECALL** のボタンを同時押しします。



画面に右の表示 (DEL ONE?) が表示され、**PRINT** を押すと選択したデータ No. のデータが削除されます。

DEL ONE? の表示の際に、**MEMORY** **RECALL** ボタンを押すと DEL ALL? の表示に切り替わります。その際に **PRINT** ボタンを押すと、すべての保存データが削除出来ます。

データの呼び出しの状態から、測定に戻る際は、**ON(OFF)** ボタンを短押しします

## 印刷機能

測定結果をプリントする機能です。

測定結果が表示されている状態、またはプリントしたい記録データを読み出した状態で、**PRINT** ボタンを押すことで、プリントします。

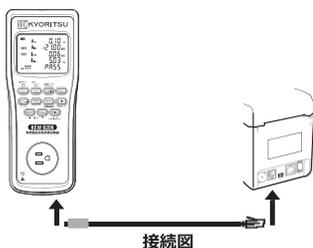
**PRINT** ボタンを長押しして印刷する次回試験日を設定することができます。

画面上の **Int** 下に表示される 1M~60M(Month: 月)の数字が点滅しますので、次回試験を行う間隔の数字を

**MEMORY** **RECALL** ボタンで選択し

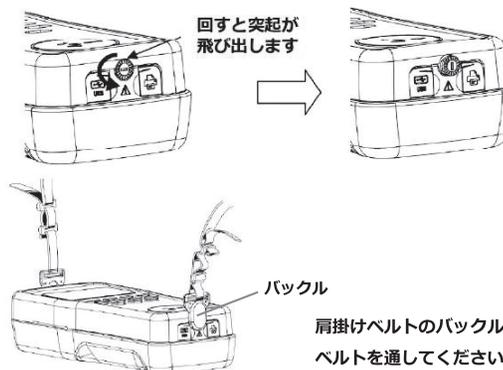
**PRINT** ボタンで決定してください。

※オプションのプリンタケーブルと推奨ラベルプリンターを接続してください。



接続図

## 肩掛けベルトの取り付け方



肩掛けベルトのバックルを取り付け、ベルトを通してください。

## 時刻設定の方法

**LIGHT** ボタンを長押しします。

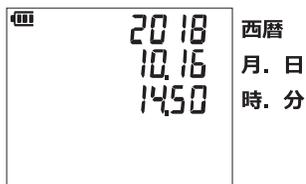
右図のように日時が表示されます。

**PRINT** ボタンを押すと設定モードになります。

点滅している数字を **MEMORY** **RECALL** で変更できます。

**RCD** ボタンを押すと点滅する場所を変えることができます。

**ON(OFF)** ボタンを押すと設定モードが終了します。



## 仕様

定格電圧および周波数	定格電圧: 100Vまたは200V -15% +10%
	定格周波数: 50/60 Hz
寸法	261(L) × 104(W) × 57(D) mm
質量	約 930g(電池含む)
電池	単3形アルカリ乾電池 (LR6) × 6本
ヒューズ	16A/250V(F) 速断型セラミックヒューズ (φ5×20mm)